

平成29年度は予算総額81億2,953万円（前年度比17.0%減）

5,000人のまちづくりのための目標実現と  
さらなる人口減少への対策、地方創生を推進

平成29年度

# まちの予算

5,000人のまちづくりのための6つの目標、  
「地場産業で地域の活力を生み出すまち」、「健康で  
安心して暮らせるまち」、「安全で快適に生活でき  
るまち」、「自然の豊かさと美しさが実感できるま  
ち」、「人づくりを大切にするまち」、「自覚を持ち心  
が通いあうまち」を実現するための施策はもとよ  
り、本町の喫緊の課題である、人口減少と地方創生  
に対する「上士幌町人口ビジョン・総合戦略」にお

町債は、70.2%減の4億5593万円で臨時財政対策債の1億6123万円などとなっています。  
基金からの繰り入れは、51.5%減の4億4296万円です。

主要な財源である地方交付税は、前年度予算との比較で4.4%減の25億5457万円、町税は6.7%増の6億9331万円を見込んでいます。基金からの繰り入れは、51.5%減の4億4296万円です。

平成29年度の当初予算は、政策的経費を計上していない骨格予算となってています。政策的経費は、5月議会に補正予算として提案予定ですが、一般会計と5特別会計の当初予算は、総額81億2953万円で、前年度予算との比較で17.0%（16億6381万円）の減額となりました。このうち、一般会計は61億8773万円で、同20.9%（16億3939万円）の減額となりました。

平成29年度の当初予算は、政策的経費を計上していない骨格予算となってています。政策的経費は、5月議会に補正予算として提案予定ですが、一般会計と5特別会計の当初予算は、総額81億2953万円で、前年度予算との比較で17.0%（16億6381万円）の減額となりました。このうち、一般会計は61億8773万円で、同20.9%（16億3939万円）の減額となりました。

いて、特に優先性の高い施策・事業を積極的に推進していきます。

## ■ 基金について

町が管理する基金残高は、平成28年度の決算見込みでは、約76億9885万円となっています。

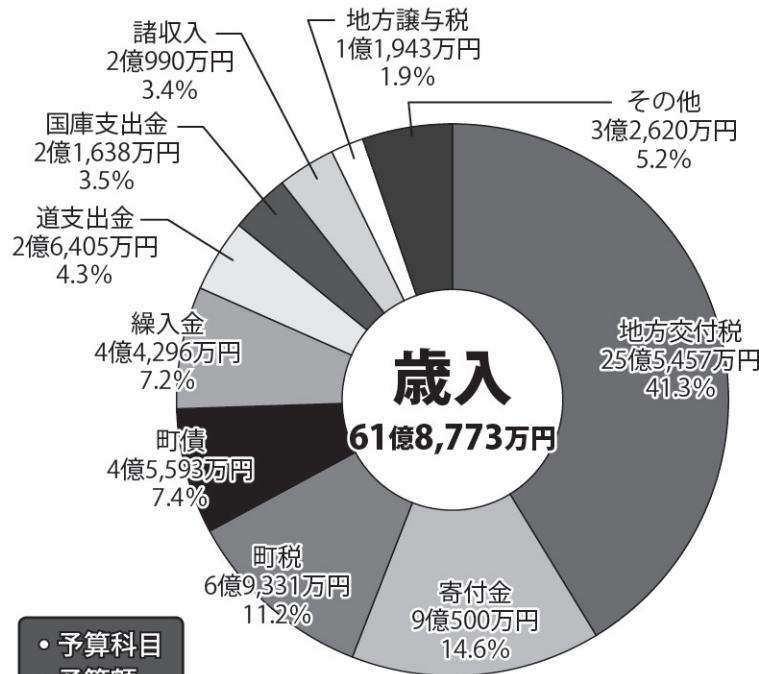
平成29年度は、4億4296万円を一般会計へ繰入れ、ふるさと納税制度による指定寄付分として財政調整基金から2億7814万円、ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金から1億4151万円を充当し活用します。

このほかに、基金と同様の取り扱いができるものとして、北海道市町村備荒資金組合超過納付金が約8億300万円あります。基金については、将来にわたり事業へ充当することが決定しているものや、公共施設の建て替えなどの大型事業に備えて、適正に執行していく必要があります。

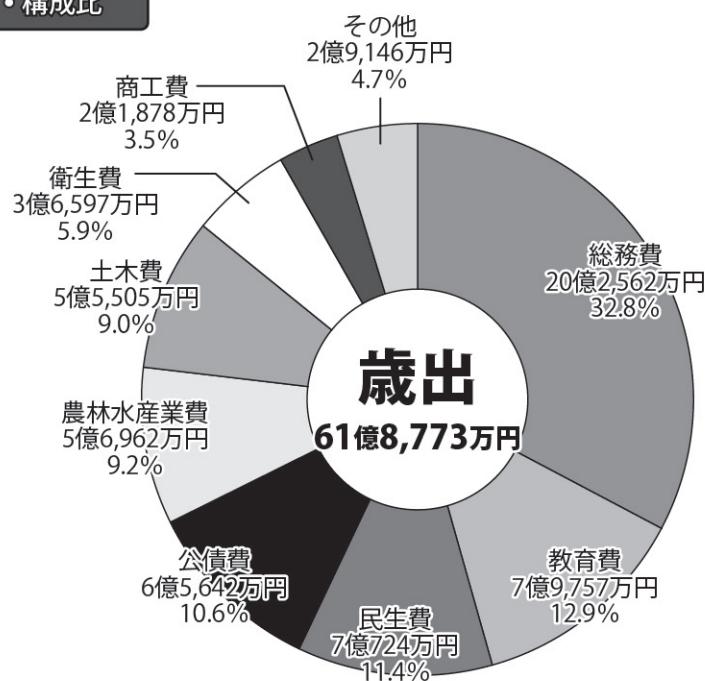
## ※北海道市町村備荒資金組合とは

道内全ての市町村で組織する一部事務組合で、災害に備えるための資金の積み立て（普通納付金・超過納付金）およびその積立金の管理運用を行っています。運用益から必要経費を控除した残額は、構成市町村の積立金残高に応じて配分されます。平成27年度の配分率（利率）は、普通納付金が1.00%、超過納付金が0.41%となっています。

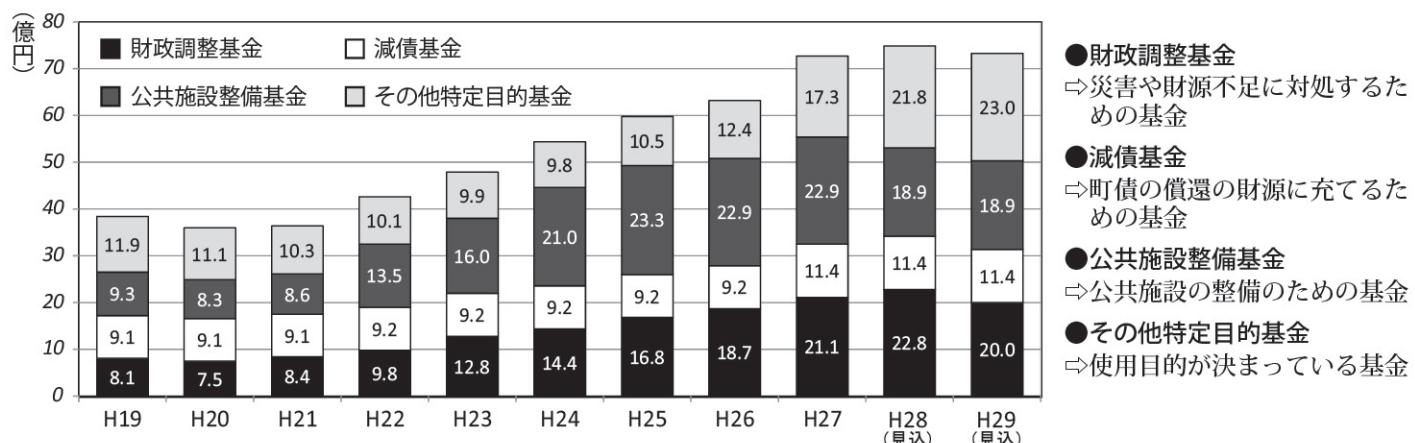
## ■ 一般会計予算の内訳



- 予算科目
- 予算額
- 構成比



## ■ 一般会計基金現在高の推移



平成29年度

# 主なお金の使いみち

※表中の「新」は、平成29年度から新たに実施する新規事業

## \* 行政・まちづくり

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		地域おこし協力隊事業	1,473万円	都市部等からの人材により、まちづくりの振興を図るための地域おこし協力隊員20名の人事費。
2		まちづくり活動支援事業	135万円	町内のグループや団体等が、公益的なまちづくり活動をするための経費を支援。
3	新	生涯活躍のまち 上士幌創生包括プロジェクト事業	2,029万円	安心して豊かな生活が送れるまちを目指し、地域包括ケアや移住希望者募集、人材センター(仮称)の整備等、生涯活躍のまちを推進。
4		住宅用太陽光発電システム導入支援事業	200万円	住宅用太陽光発電システム導入への助成。
5		ふるさと納税推進事業	6億1,544万円	ふるさと寄付金として、町外在住の方より寄付を受けた際の特産品の贈呈およびPR。
6		上士幌版テレワーク推進事業	665万円	社員を上士幌町に滞在させながら業務を行う、都市部の企業に対する施設の提供等。
7		役場庁舎および山村開発センター改修事業	1,498万円	役場庁舎エレベーターの改修、山村開発センターの屋上防水工事。
8		移住促進・二地域居住事業	1,631万円	移住定住の促進のため、生活体験用住宅の整備や首都圏プロモーション活動、生活体験モニター事業の管理運営委託。

## \* 保健・医療・福祉・介護

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		高齢者等福祉バス運行事業	1,266万円	高齢者等の外出支援のため、市街地区循環バス、農村部から市街地までの送迎、老人クラブ活動等に係る送迎を行う。
2		障害者地域生活支援事業	1,188万円	障がい者の地域生活を支援するため、地域活動支援センターの運営、権利擁護、日中一時支援、日常生活用具の給付等を行う。
3		障害福祉サービス助成事業	478万円	町内NPO法人を支援し、障がい福祉サービスの拡充を図る。
4		地域医療振興対策事業	5,450万円	町民が安心して受診できる地域医療体制を維持するため、救急医療の確保等、一次医療圏としての機能の充実を図る。
5		帯広厚生病院財政支援事業	247万円	救命救急センターをはじめ、全ての機能を有する帯広厚生病院に対して支援し、三次医療圏の医療機能の確立を図る。
6		健康診査事業	516万円	健康診査により疾病の早期発見や適切な治療につなげ、疾病の発症・重症化予防を図る。本年度より、若年層の基本健診費用を無料化。
7		女性がん検診普及啓発キャンペーン事業	427万円	好発年齢の女性がん検診費用を無料化し受診率向上につなげ、早期発見と早期予防を図る。あわせて他の健診受診率の向上を図る。
8		特定健康診査等事業	734万円	国保被保険者の特定健診・特定保健指導の実施。
9		介護予防普及啓発事業	338万円	介護予防に関する知識や実践方法について学ぶ機会を提供し、高齢者自身による健康管理や介護予防活動の自立を促す。
10		認知症総合支援事業	491万円	医療機関や事業所等との連携支援や、認知症の人や家族のケア向上のための推進員を配置し、認知症初期集中支援に取り組む。

## \* 商工・観光

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		商店街活性化対策事業	1,100万円	中元大売り出し、歳末大売り出し、新春大売り出し等、商店街に賑わいを持たせ、活性化を図るための事業へ補助。
2		観光協会助成事業	900万円	自然環境や景観を活用した魅力的な観光地づくりの充実、道内外へのPR活動やイベントを効果的に実施するために補助。
4		北海道バルーンフェスティバル開催事業	1,420万円	北海道バルーンフェスティバルの開催や、熱気球人材育成事業を行う組織委員会に対して補助。
5	新	ぬかびら源泉郷開湯100周年記念事業	200万円	平成30年のぬかびら源泉郷開湯100周年にあたり、PR事業等を行う実行委員会に対して補助。
6		ぬかびら源泉郷地区景観整備事業	1,600万円	ぬかびら源泉郷ネイチャートレイルのひがし大雪自然館から北海道自然歩道を結ぶルートを整備。
7		ナイタイ高原牧場観光施設仮設店舗設置事業	198万円	強風被害により損壊したナイタイ高原牧場レストハウスの機能を補うため、特産品の販売等を行う仮設店舗を設置。

## \* 子育て支援・教育・文化

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		教育専門指導員設置事業	459万円	教育行政に係る諸課題への対応、教育相談の実施等、学校教育および社会教育事業推進のために教育専門員を設置。
2		自然環境教育推進事業	83万円	ひがし大雪自然ガイドセンターによる小中学生を対象とした自然環境教育を推進し、体験活動の充実と優れた自然環境への理解を深める。
3		北海道上士幌高等学校振興会助成事業	5,638万円	上士幌高等学校の存続に向けた取り組みを進める振興会への助成により、魅力ある学校づくりを推進する。
4		公設民営塾開設事業	610万円	中高一貫の公設民営塾を開設を目指し、夏期・冬期講習会の開催等を進め、保護者負担の軽減と上士幌高等学校の魅力化を推進する。
5	新	中学校開校70周年記念事業 協賛事業	150万円	上士幌中学校開校70周年記念事業を円滑に推進するため、協賛会に対し補助。
6	新	小学校閉校記念事業協賛事業	348万円	萩ヶ岡小学校閉校百周年・閉校記念事業を円滑に推進するため、協賛会に対し補助。
7		異文化交流推進員設置事業	529万円	幼児期から外国語や異文化に触れ、積極的なコミュニケーション能力を育むため、認定こども園に国際交流推進員を配置する。
8		水泳プール管理運営事業	1,663万円	上士幌小学校水泳プールの管理業務委託、燃料費や温水ボイラー更新等の施設修繕、備品等の整備。
9		特別支援教育支援員設置事業	500万円	上士幌小学校に、障がいのある児童に対する介助や学習支援等を行う特別支援教育支援員を配置。
10		子どもの学び充実事業	4,435万円	少人数学級教諭、学校教育推進支援教員、学校支援教諭等の配置や、大学との授業研究連携を行う。
11	新	特別支援教諭設置事業	460万円	中学校の特別支援学級に在籍する生徒への対応の充実を図り、生徒に対する授業力の向上を目指す。
12		特別支援教育支援員設置事業	260万円	中学校において、発達障がいのある生徒に対する介助や学習支援等のため、特別支援教育支援員を配置。
13		コミュニティスクール事業	160万円	各小中学校に設置した学校運営協議会の活動を活発にし、地域とともにある学校づくりを推進。
14		一流プロジェクト実行委員会経費	213万円	一流の人と触れあうことで夢を育めるよう、スポーツ・文化の一流の講師を招き、指導や講演会を開催。
15		かみしほろ学園推進事業	1,140万円	幼保小中高の一貫性の確立、課外活動の充実、体験活動の充実を目指し、上士幌子ども教育ビジョンの目指す子ども像の具現化を図る。
16		生涯学習センター改築事業	7,819万円	平成29年に開館する新たな生涯学習センターの外構工事等。
17		土曜学習推進事業	124万円	子どもたちが楽しく学びながら、より着実に基礎的な学力を身に付けるため、学習・体験活動等の各種教室を開催。

## \* 防災・消防

No	新	事業名	予算額	事業内容
1	新	北海道消防操法大会出場事業	484万円	北海道消防操法大会出場に伴う訓練および大会出場経費。
2	新	上士幌消防団90周年記念事業	149万円	消防団員用新基準活動服の更新等。
3	新	消防施設整備事業	255万円	道道拡幅に伴う防火水槽の解体工事。
4		災害対策経費	188万円	災害時に備えた各種備蓄品の購入、および被害状況の早期把握のためドローンの導入。

## \* 環境・衛生・労働

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		合併処理浄化槽整備費助成事業	788万円	町内の良好な水環境の維持のため、住宅用の合併浄化槽を設置した町民に対して設置費の一部を助成。
2		老朽施設解体撤去促進事業	1,000万円	地域の防犯対策・防災対策と住環境の維持向上のため、老朽施設の解体撤去費用の一部を助成。
3		労働対策事業	1,063万円	町内労働者の生活安定と雇用条件等の改善を図るとともに、季節労働者の通年雇用対策を推進。
4		無料職業紹介事業	99万円	無料職業紹介所を開設し、職業紹介と人材のあっせんにより産業振興、雇用促進、移住・定住の促進を図る。
5		緊急雇用対策事業	372万円	季節労働者の冬季就労対策を推進するとともに、明渠排水路および町道の環境整備を行う。

## \* 建築・土木・上下水道

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		地籍調査事業	4,466万円	地籍の明確化を図るための地籍調査、および地理情報の利活用推進のための地籍調査完了地区の過年度数値情報化を実施。
2		町道等維持管理事業	7,628万円	町道等の安全を確保するため、舗装補修等の維持管理。
3		雪寒建設機械購入事業	4,270万円	除雪作業の効率化を図るため除雪車を更新。
4		橋梁長寿命化修繕事業	2,080万円	上士幌町橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁補修を行う。
5		橋梁定期点検事業	2,200万円	省令により義務付けられている橋梁の定期点検を行う。
6		道路付属物点検事業	600万円	幹線道路と市街地の小学校・中学校周辺の通学路上にある道路照明施設と道路標識の点検。
7	新	北団地玄関ドア改修事業	259万円	北団地で特に傷みの激しい住宅12戸の玄関ドアを改修。
8		定住住宅建設等促進奨励事業	250万円	快適な住宅を確保し、定住と移住促進を図るとともに、町内業者の建設による経済活性化のため、住宅の建設・リフォーム費用等を助成。
9		簡易水道施設改良事業	9,653万円	東部浄水場の取水施設改修、次亜塩素注入設備更新、仕切弁等修繕。配水管布設工事1区間、配水管更新工事3区間。
10		下水道施設整備事業	2,761万円	下水道管理センター長寿命化計画に基づく機械設備の改築、公共汚水樹設置工事8箇所。

## ✿ 農業・林業

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		長いも振興対策事業	156万円	経営安定と所得増大を目的とし、長いもの作付け面積を増やす農業者に対し、種子代や資材代を補助。
2		環境保全型農業直接支払交付金事業	247万円	多面的機能発揮促進法に基づく、環境保全に効果の高い営農を行う対象者に対し補助。
3		資源循環型農業推進事業	228万円	緑肥作物および堆肥等の有機物の投入による自然循環機能を利用した農業者に対し、緑肥の種子代を補助。
4		農業法人支援促進対策事業	579万円	町農業法人支援促進対策条例に基づき、生産施設の新增設に係る固定資産税相当額を補助。
5		小麦品質安定向上対策事業	301万円	本町産小麦の品質を確保するため、価格の高止まりしている銅・亜鉛入りの石灰資材の購入に対し補助。
6		てん菜褐斑病対策事業	180万円	温暖化に伴い多発している褐斑病に対し、効果的な時期に防除を実施するため、薬剤の購入に係る経費を補助。
7		農業用GPSガイダンスシステム等導入支援事業	698万円	農業用GPSガイダンスシステム等の導入経費を補助。
8		ホルスタイン繁殖雌牛拡大事業	162万円	本町の畜産振興を推進するため、上士幌町農業協同組合が行う「ホルスタイン繁殖雌牛拡大事業」の経費を助成。
9		生乳生産基盤拡大対策事業	500万円	生乳生産拡大に向け、前年度の生乳受託乳量と比較して、受託乳量が増量となった対象組合員に、増量した分の乳量に対して補助。
10		十勝ナイタイ和牛肥育拡大推進助成事業	131万円	十勝ナイタイ和牛の需要の高まりに対し、担い手確保や施設等の要因を改善し、素牛・肥育頭数拡大を目指す。
11		農業後継者対策推進経費	100万円	農業後継者の育成と確保のため、農業後継者対策推進協議会に対して支援。
12		農業後継者奨学資金等支給事業	120万円	将来、本町において農業に従事しようとする青少年に対し、奨学金を支給。
13		上士幌中央地区道営農地整備事業	2,952万円	農業用用排水路1,094m、区画整理33.2ha、除礫2.8ha、用地補償一式。
14		上士幌川西地区道営農地整備事業	1,745万円	区画整理14.7ha、暗渠排水4.3ha、除礫11.1ha。
15		上士幌2地区道営草地整備事業	5,400万円	草地整備改良92.1ha、草地造成改良4.3ha、調査設計一式。
16		上士幌東部第2地区道営農地整備事業	1,752万円	路面改良622m、調査測量一式。
17	新	東部居辺地区道営農地整備事業	2,058万円	調査設計一式。
18		多面的機能支払交付金事業	4,120万円	地域共同による農地・農業排水等の保全管理と農村環境の保全向上の取り組みに対して支援。
19		上士幌東4線農道整備事業	8,008万円	改良工事 L=260m
20		林産業振興対策事業	1,195万円	経営合理化および担い手対策を推進し、林業・木材産業事業者の経営安定と林業労働者の雇用安定を図る。
21		民有林造林促進事業	760万円	民有林において、森林の公益的機能の持続的な発揮のため、植栽・下刈・間伐等の適時適切な森林施業を実施することに対し補助。
22		町有林整備事業	3,697万円	町有林整備を計画的に推進し、適切な森林の整備と保全に努める。

※今回決定された当初予算は、政策的経費を計上していない骨格予算となっています。政策的事業予算については、5月開催の定例議会において補正予算として決定される予定です。

# ふるさと納税寄付金の使いみち

全国のみなさまから上士幌町へ「ふるさと納税」として、平成28年度は9万4千件を超える応援のご寄付が寄せられ、金額にして21億円を超えるご厚志をお受けしました。ご寄付をいただいたみなさまには、心より感謝を申し上げます。

上士幌町では、ふるさと納税制度を通じて消費が拡大し、地元企業や生産者による特産品開発が進み、新たな雇用も生まれています。お受けした寄付金は、地方において特に顕著な人口減少問題や少子化等の課題解決に、また農林業や観光、商工業などの産業振興、福祉や医療、介護など町民のみなさまが安心して暮らせる取り組み、さらには防犯・防災、教育や生涯学習、道路整備や除雪対策、自然環境保護やアーチ橋の保存など、幅広い分野で活用しております。

上士幌町に寄せられたふるさと納税のご寄付がどのように活用されているのか、その内容についてお知らせいたします。

## ◆ 平成28年度のふるさと納税の寄付額

寄付別	平成29年3月15日現在		割 合
	件 数	金 額	
一般寄付	78,350件	17億6,271万円	83.5%
指定寄付	16,100件	3億4,860万円	16.5%
合 計	94,450件	21億1,131万円	100.0%

### ▼ 指定寄付の使い道別内訳

指定使途	平成29年3月15日現在		割 合
	件 数	金 額	
医療・福祉・介護	6,266件	1億3,866万円	39.8%
農林業	4,670件	9,704万円	27.8%
観光	3,196件	6,887万円	19.8%
第三音更川橋梁補修	1,496件	3,413万円	9.8%
商工業	417件	873万円	2.5%
子育て・教育	55件	117万円	0.3%

## ◆ ふるさと納税の活用方法

ふるさと納税としてお受けした寄付金は、お礼の品としてお返しする特産品発送などの必要経費を差し引いた後、一度基金に積み立ててから必要に応じて各種事業に使っています。

### ○活用の方法

#### ①一般寄付および指定寄付のうち「子育て・教育」関係

「上士幌町ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金」に積み立てた後、外部選考委員会の審議を経て寄付金を活用することが決定した事業に使います。子育て・教育関係では、基金を最大限に活用し、一般財源の充当を極力抑えています。

#### ②指定寄付金

指定寄付金は、寄付者の指定する使い道や意向に沿った事業に対して、基金を原資として不足分は一般財源を充当しています。

#### ③指定寄付金のうち「第三音更川橋梁補修」関係

平成28年度中に寄付があったものについては、その年度中に「旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋保存基金」に積み立て、将来の補修工事費用とします。

## ○ 平成28年度の収入・支出見込み

【収入】	科 目	金 額	内 訳
	寄付金	21億2,000万円	ふるさと納税による寄付
【支出】	科 目	金 額	内 訳
	委託料等	14億3,738万円	特産品発送などの必要経費
	積立金 内 訳	6億8,262万円	
		2億8,857万円	ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金への積み立て
		3億5,700万円	財政調整基金への積み立て
		3,705万円	旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋保存基金への積み立て

## ◆ ふるさと納税の主な活用事業 ※平成29年度事業への充当予定

## ❖ 子育て・教育・文化

No.	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	高校世代までの子ども医療費助成事業拡大事業	193万円	193万円	—	—	子ども医療費の無料化を高校世代まで拡大
2	バルーンスタンプ子育て支援カード事業	613万円	613万円	—	—	「子育て支援カード」を発行し、満点で5,000円分の商品券と交換
3	自然環境教育推進事業	83万円	83万円	—	—	小中学生に豊かな自然環境と地域資源を活かした体験活動を推進
4	公営塾開設事業	610万円	610万円	—	—	中学生の公設民営塾を開催し、進学志向生徒の保護者負担軽減を図る
5	上士幌小学校遊具設置事業	63万円	63万円	—	—	上士幌小学校にのぼり棒を設置
6	上士幌小学校水泳プール運営事業	896万円	896万円	—	—	上士幌小学校水泳プールの老朽化に伴う修繕等
7	学校図書館図書整備事業	195万円	195万円	—	—	小中学校の蔵書冊数を増やし、読書による学力北海道トップレベルを目指す
8	子どもの学び充実事業	4,435万円	4,435万円	—	—	小学校の少人数学習環境の整備や、児童の心のケアを図るために教職員を配置
9	中学校キャリア教育推進事業	50万円	50万円	—	—	中学生へのキャリア教育として、各分野の一流の講師を招き、生徒と対談を実施
10	学校給食への地場産品利用促進事業	150万円	150万円	—	—	学校給食に地場産農畜産物の利用を促進
11	認定こども園保育料無料化事業	3,001万円	3,001万円	—	—	保護者の負担軽減のため、認定こども園保育料を完全無料化
12	認定こども園異文化交流推進員設置事業	529万円	529万円	—	—	幼児期からの異文化交流を図るために、外国語講師による指導を行う
13	認定こども園遠距離通園支援事業	307万円	307万円	—	—	認定こども園遠距離通園者の送迎費用を助成
14	私立保育所運営費補助事業	1,229万円	1,229万円	—	—	私立保育所の運営に係る経費を補助
15	こども園給食への地場産品利用促進事業	45万円	45万円	—	—	認定こども園の給食に地場産農畜産物の利用を促進
16	かみしほろ学園推進事業	1,140万円	704万円	436万円	—	「上士幌町子ども教育ビジョン」の目指す子ども像の具現化・見える化を展開
17	一流プロジェクト事業	213万円	213万円	—	—	スポーツや文化の一流の講師を招へいし、子どもたちへの指導や講演会を実施
18	少年会活動助成事業	34万円	34万円	—	—	少年会が実施する各種活動に対し助成
19	土曜学習推進事業	124万円	124万円	—	—	土曜日における充実した学習機会を提供し、子どもの学力向上を図る
20	子どもの本と映像ソフト購入事業	87万円	87万円	—	—	図書館の児童書、絵本、映像ソフトの充実、乳幼児の親子に絵本をプレゼント
子育て・教育・文化 計			1億4,151万円	※その他の未記載の事業を含みます		

## ❖ 保健・医療・福祉・介護

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	生涯活躍のまち 上士幌創生包括プロジェクト事業	2,029万円	1,029万円	—	1,000万円	安心して豊かな生活が送れるよう、地域包括ケア等、生涯活躍のまちを推進。
2	三愛介護サービス事業推進経費	1,246万円	857万円	—	389万円	要支援者等に対する生活支援サービスの提供
3	老人クラブ活動育成推進事業	159万円	113万円	—	46万円	老人クラブの活動に対する支援
4	高齢者等福祉サービス助成事業	3,486万円	2,146万円	1,340万円	—	高齢者等の福祉サービス事業への助成
5	高齢者等福祉バス運行事業	1,266万円	1,000万円	—	266万円	高齢者等の外出支援を目的としたバスの運行
6	障害者地域生活支援事業	1,188万円	500万円	208万円	480万円	障がいのある方への地域生活の支援
7	ひとり親家庭等医療給付事業	175万円	80万円	12万円	83万円	ひとり親家庭の児童への医療費の一部助成
8	予防接種事業	1,330万円	1,000万円	330万円	—	予防接種費用の助成
9	1歳6ヶ月児・3歳児健康診査事業	105万円	80万円	25万円	—	1歳6ヶ月児・3歳児健康診査の実施
10	妊婦健康診査事業	651万円	500万円	109万円	42万円	妊娠中の健康診査経費、交通費の助成
11	健康診査事業	516万円	300万円	108万円	108万円	がん検診、人間ドック等の助成。本年度より、若年層の基本健診費用を無料化
12	女性がん検診普及啓発キャンペーン事業	427万円	300万円	94万円	33万円	好発年齢の検診費用の無料化や普及啓発
保健・医療・福祉・介護 計		1億3,164万円	※その他の未記載の事業を含みます			

## ❖ 商工・観光

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	移住促進・二地域居住事業	1,631万円	1,200万円	313万円	118万円	移住定住促進のための生活体験用住宅の整備や、首都圏プロモーション活動
2	観光協会助成事業	900万円	700万円	200万円	—	魅力的な観光地づくりやPR活動、イベントの効果的実施のため観光協会へ補助
3	観光施設維持管理事業	1,291万円	400万円	635万円	256万円	町内観光施設の管理
4	北海道バルーンフェスティバル開催事業	1,420万円	1,200万円	220万円	—	バルーンフェスティバルの開催、および人材育成
5	上士幌ゴルフ場利用促進助成事業	200万円	150万円	50万円	—	上士幌ゴルフ場の振興対策
6	ぬかびら源泉郷冬季観光客誘致事業	140万円	100万円	40万円	—	ぬかびら源泉郷への冬季観光客の誘致活動
7	ナイタイ高原牧場観光施設仮設店舗設置事業	198万円	150万円	28万円	20万円	ナイタイ高原牧場観光施設の設置
8	自然館維持管理事業	741万円	500万円	92万円	149万円	ひがし大雪自然館の運営
9	産業振興対策事業	1億721万円	650万円	2,081万円	7,990万円	新規等創業に対する支援等
10	農林商工連携促進事業	304万円	200万円	104万円	—	地域の資源を活用した新商品開発等への支援
商工・観光 計		5,650万円	※その他の未記載の事業を含みます			

## ◆ 農業・林業

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	長いも振興対策事業	156万円	100万円	56万円	—	長いも生産の振興対策
2	ジャガイモシストセンチュウ対策事業	20万円	20万円	—	—	ジャガイモシストセンチュウの拡散防止
3	資源循環型農業推進事業	228万円	180万円	48万円	—	緑肥作物や有機物を利用した農業の推進
4	農業担い手育成助成事業	40万円	40万円	—	—	農業への新規参入者への支援
5	農業法人支援促進対策事業	579万円	550万円	29万円	—	
6	小麦品質安定向上対策事業	301万円	250万円	51万円	—	小麦の品質向上対策
7	てん菜褐斑病対策事業	180万円	150万円	30万円	—	てん菜の病気の被害防止対策
8	農業用GPSガイダンスシステム等導入支援事業	698万円	600万円	98万円	—	農業用GPSガイダンスシステム等の導入経費を補助
9	酪農ヘルパー組合助成事業	396万円	365万円	31万円	—	酪農業の労働力対策
10	ホルスタイン繁殖雌牛拡大事業	162万円	150万円	12万円	—	酪農業の振興対策
11	生乳生産基盤拡大対策事業	500万円	500万円	—	—	生乳の増産に対する助成
12	十勝ナイタイ和牛肥育拡大推進助成事業	131万円	100万円	31万円	—	十勝ナイタイ和牛の増産対策
13	土地改良管理事業	3,365万円	2,800万円	559万円	6万円	畠の生産性向上のための明渠排水路の管理
14	農業後継者奨学資金等支給事業	120万円	100万円	2万円	18万円	農業後継者の確保対策
15	有害鳥獣駆除事業	284万円	200万円	84万円	—	有害鳥獣による農作物等の被害防止
16	林産業振興対策事業	1,195万円	1,000万円	195万円	—	林業・木材産業の振興対策
17	町有林管理事業	591万円	500万円	83万円	8万円	町有林の整備と保全
18	民有林造林促進事業	756万円	300万円	29万円	427万円	民有林の整備と保全
農業・林業 計			9,000万円	※その他の未記載の事業を含みます		

## ◆ 旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋保存基金への積立

事業名	寄付金活用額	事業内容
旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋保存基金積立金	3,640万円	旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋の保存に伴う将来の補修工事や撤去費用

※その他、政策的事業予算へのふるさと納税の活用については、5月開催の定例議会において補正予算として決定される予定です。